

このまちの100年

「目黒」

江戸近郊にある目黒には、大名たちが別邸として使用した下屋敷が広がっていました。かつて目黒不動尊の門前で知られた目黒のにぎわいは、時代とともに違った形で人々を楽しませ続けています。



昭和前期

田楽橋の向こうは、大正期まで火薬製造の拠点となっていた



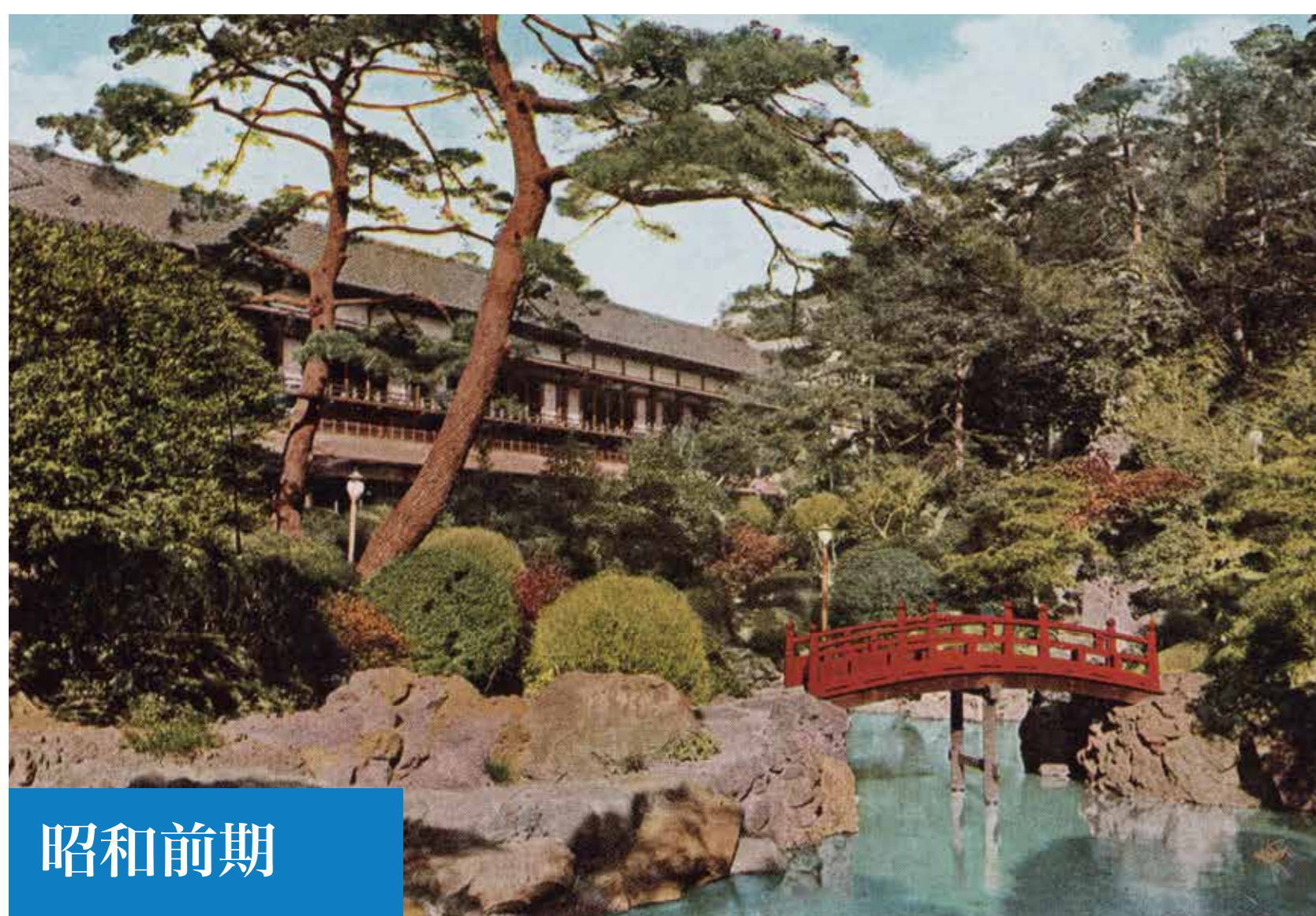
昭和8年頃

アール・デコの様式美をもつ朝香宮邸。昭和58年から東京都庭園美術館の本館として使用されている



昭和前期

日本初のワクチン開発で知られる星製薬の工場や商業学校の風景



昭和前期

日本初の総合結婚式場としても知られる目黒雅叙園



昭和前期

日出学園(現在の目黒日本大学中学校・高等学校)での手旗信号体操



平成15年

天保6年に始まったという、大鳥神社の西の市

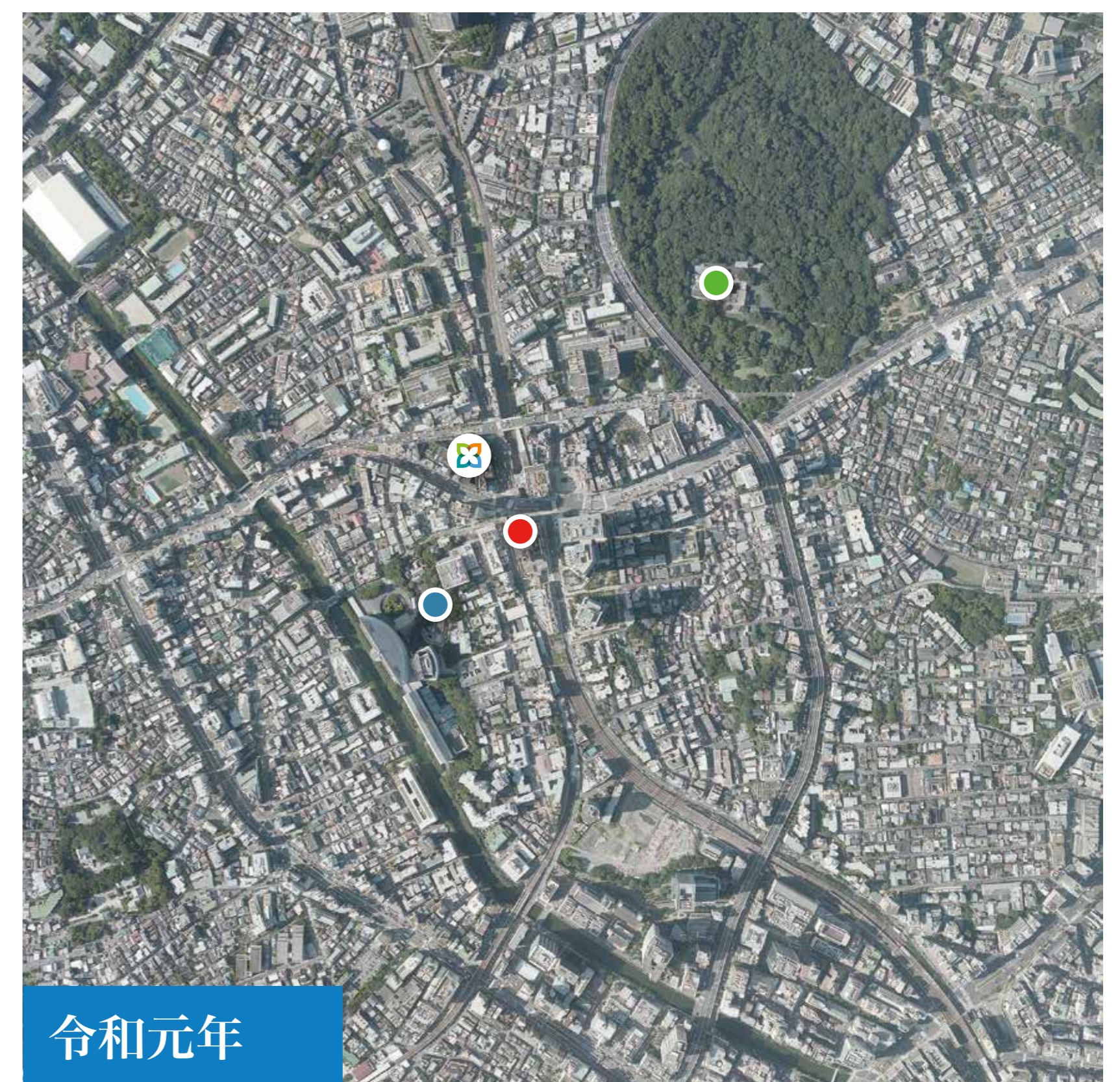
上空からみた目黒エリア



昭和23年



昭和63年



令和元年

: 目黒雅叙園／ホテル雅叙園東京
 : 旧朝香宮邸／東京都庭園美術館
 : 目黒駅
 : 現在地

出典：国土地理院「地図・空中写真閲覧サービス」(一部加工)

編集：株式会社コロマチ